

日本一おいしい佐渡米づくりに向けたポイント

田植え日から逆算した作業計画！ 適正な育苗期間について

～JAからのお知らせ～

3月4日に発表された日本穀物検定協会の米食味ランキングは残念ながら昨年に引き続き「A」との結果となりました。

JA佐渡では「特A」復活に向け、生産者の皆様から今一度基本技術を徹底していただきますように、月別の作業ポイントをお伝えしていきます。

今月お配りをさせていただく内容は**健苗を移植**することの重要です。

適正な育苗期間は・・・

・稚苗**無加温**育苗の場合

22日～25日

・稚苗**加温**育苗の場合

20日～22日

と、なっています！

日数が経つほど**老化苗**になり、種もみの養分は

どんどん失われていきます。

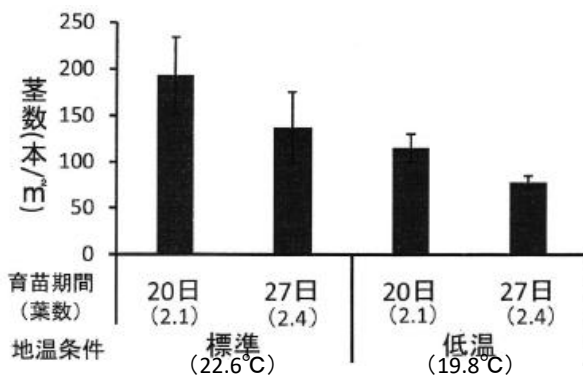


図1 稚苗の育苗期間が初期分けつに及ぼす影響 (本田試験)

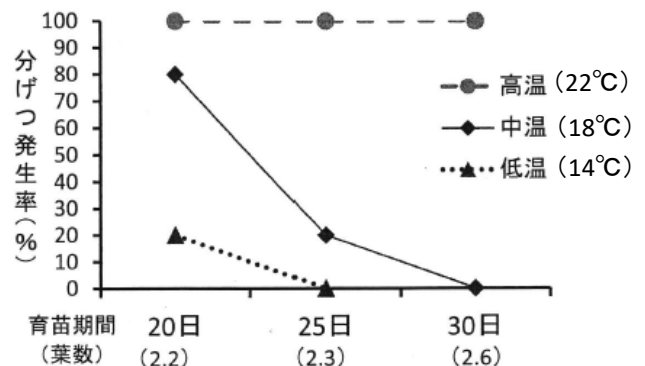


図2 稚苗の育苗期間が初期分けつの発生に及ぼす影響 (人工気象室試験)

長期間になるほど、活着が遅れて分けつが劣ります。

また、気温の低い内の移植は避けましょう。

好天日または日平均14°C以上になってから田植えしましょう！

【裏面へ】

出芽期

・稚苗無加温育苗の場合
日平均10°C程度になったら播種
期間は4~6日 出芽長1cmまで

・稚苗加温育苗の場合
出芽処理は30°Cで2~3日間
出芽長1cmまで

緑化期

苗ヤケ注意!!

期間は3~4日
温度管理は昼/20~25°C 夜/15~18°C
苗丈5cmまで 1.5葉

硬化期

プール育苗はここから入水
同時に夜間も側換気開始
(プール育苗)

期間は13~15日
温度管理は昼/15~20°C 夜/10~15°C
苗丈12cm 2.2葉まで

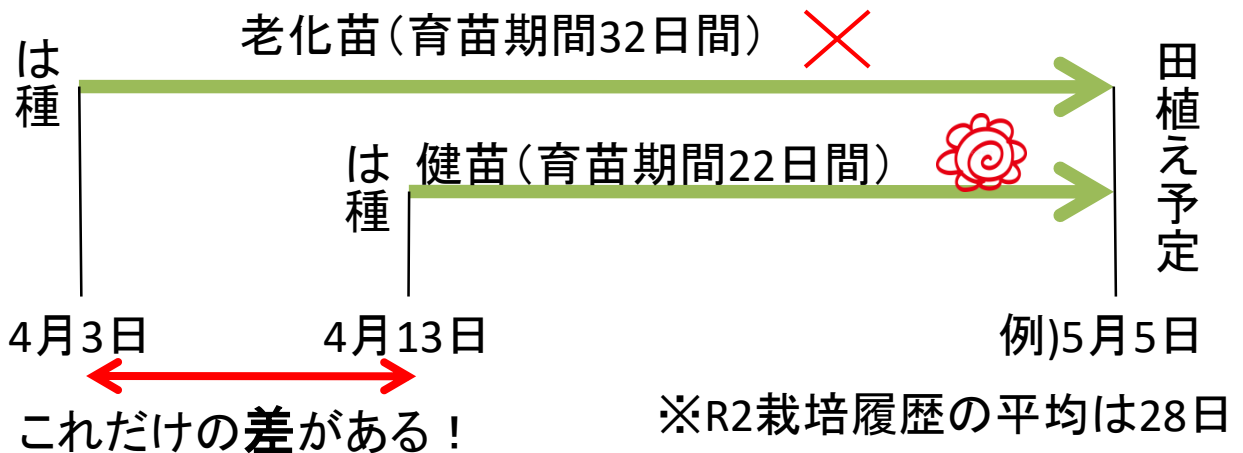


図3 無加温育苗の播種比較イメージ

気温が低い4月上旬では育苗日数が余計にかかります。
適正な育苗期間の見直しを図りましょう!

【お問合せ先】

お近くのJA佐渡営農農機課(営農窓口)